

## 令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】

令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	選挙管理委員会事務局長 藤田 聡一郎	
選挙-02	選挙事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	選挙管理委員会事務局
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	0-(2) 行財政運営	施策の方針	0-(2) 行財政運営

## 1 事業の目的

対象	市民
意図	公職選挙法及び関係法令の定めるところにより、選挙に関する事務やこれに関係のある事務を管理するため。
効果	適正に選挙を執行する。

## 2 令和5年(2023年)度を実施した事業の概要

・選挙管理委員会の運営 ・選挙人名簿の調製等 ・選挙の記録の作成、訴訟、国県等からの照会・回答等の庶務
---

## 3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度	
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)		
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)		
01	選挙管理委員会運営事務	選挙管理委員会委員報酬等		/				
				2444 /	2465	2,453		
02	選挙管理委員会事務局事務	消耗品費、訴訟対応等		/				
				634 /	1162	1,155		
		財源内訳	国県支出金	51 /	100	100		
			地方債	/				
			その他特定財源	/				
			一般財源	3027 /	3527	3,508		
		事業費の合計(千円)		3,078 /	3,627	3,608		
		人件費(千円)			2,855	16,406		

## 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.0	0.5	0.3	0.3	2.0	
会計年度任用職員	0	0	0	0.4	0.5	

## 5 評価結果

## (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	選挙管理委員会運営事務	行政委員会の運営事業であり、年度ごとの変化は生じないため。	法定事務	なし
02	選挙管理委員会事務局事務	選挙人名簿・在外選挙人名簿の調製事務であり、年度ごとの変化は生じないため。	法定事務	なし

**(2) 視点別評価**

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない	
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない	
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない	
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない	
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている	
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー	

**(3) 総合評価** ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】  拡充  改善・変更  現状維持  縮小  休止・廃止  
法令に基づき、着実に事業を進める。

**【参考】**

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方